

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報／研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 副鼻腔炎における鼻咽腔での顆粒球細胞外トラップの発現解析と臨床応用

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

北海道大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 森田 真也

[研究機関名・研究責任者名・機関の長の氏名]

北海道大学病院	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	森田 真也	機関の長：渥美 達也
札幌厚生病院	耳鼻咽喉科	高木 大	機関の長：髭 修平
岩見沢市立病院	耳鼻咽喉科	打田 武史	機関の長：小倉 滋明
市立釧路総合病院	耳鼻咽喉科	坂下 智博	機関の長：森田 研
函館中央病院	耳鼻咽喉科	蠣崎 文彦	機関の長：本橋 雅壽
NTT東日本札幌病院	耳鼻咽喉科	劉 澤周	機関の長：大江 隆史
桂林耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科	榊谷 将偉	機関の長：榊谷 将偉
中標津町立病院		久保 光司	機関の長：久保 光司
浦河赤十字病院		武岡 哲良	機関の長：武岡 哲良
製鉄記念室蘭病院		前田 征洋	機関の長：前田 征洋

[研究の目的] 顆粒球細胞外トラップという検査値を測定することで、好酸球性副鼻腔炎やANCA 関連血管炎による副鼻腔炎の原因を明らかにして、診断や治療の向上に役立てることを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

副鼻腔炎の患者さんで、2022年6月から過去10年間の間に、研究用の検体の保管に同意された方

○利用する検体・カルテ情報

検体：鼻汁、鼻腔粘膜、血液

カルテ情報：年齢、性別、診断名、病気の経過、家族歴、既往歴、生活歴、CT・MRI・鼻腔ファイバーなどの画像所見、血液検査、細菌検査、病理組織検査、治療内容

[研究実施期間] 実施許可日～2027年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

担当医師：森田 真也

住所：札幌市北区北 14 条西 5 丁目

電話：011-706-5768